

かみくげ 恐竜の里新聞

令和6年4月20日 発行：上久下恐竜の里づくり部会

第152号
上久下地域
自治協議会
0795-78-0001

自治会長会新役員決まる

上久下地域自治会長会は、令和6年度の各自治会長選出が終了したことを受け、3月21日に新旧合同の自治会長会を開催。5自治会が改選

時期となり、青田・齊藤均氏、下滝・村上義信氏、畑内・前田博氏、太田・村岡幸宏氏が選出され、篠場は村上俊明氏が再任となりました。阿草・松田孝行氏と上滝・大野剛氏は昨年度から引き続き任に就かれ、北太田は竹内修氏が一期3年目になります。自治会長会の会長には青田の齊藤均氏が、副会長には北太田の竹内修氏が選出されました。上久下地域の発展のため、ご尽力をよろしくお願いいたします。

川代さくらまつり 今年も盛大に開催

さくらまつり実行委員会(西垣孝司会長)が主催した第35回川代さくらまつりが、4月7日に川代公園を会場にして開催されました。昨年に続いてキッチンカーなどに店を出店を呼び掛け、地域の人達には楽しむ側に回ってもらう方法をとりました。歩こう会メンバーの到着後、西垣会長の開会宣言でスタート。小学校児童による花苗配布、おかめ組の3B体操、波装羅グループの丹波竜太鼓などの熱演がありました。クジ引き券は650枚が売れ、メインイベントの抽選会では、特等の旅行券3本をめくり悲喜こももものバト

ルが繰り広げられました。参加した人達は「満開の桜と青空が揃ったさくらまつりは、長い間経験がないほど珍しい」と、口々に感激を漏らしていました。準備から片付けまでお世話になった実行委員会の皆様に感謝いたします。



各店には開始早々行列ができました



小学生の花苗配布で受け取る方も笑顔満開



抽選会は柳川瀬隆司君の司会で大盛り上がり



ちーたんも上手に演奏できました



親子三代揃って3B体操



篠山川の河川敷で実施した化石試掘調査

上久下地域自治協議会と(企)元気村かみくげの協同主催で、今年度も3月に化石試掘調査を実施することができました。4日間の予定が雨のため2日間に短縮となりましたが、新しい化石を見つけようと、地元ボランティアら延べ16人と人博研究員が協力して調査しました。歯や骨の化石、貝の化石など貴重な資料が数多く採取でき、今後の研究で新たな成果が発表されることを期待したいと思います。

地元主催の化石試掘調査



満開の桜の下で楽しむ地域の人達

上久下小学校卒業式

上久下小学校の卒業式が、3月21日に同校体育館にて執り行われました。7人に卒業証書が手渡され、八尾滋樹校長から「大谷翔平選手は目標達成シートを作って、一つ一つを実行していった結果、大リーグでもトッププレイヤーになっています。皆さんも具体的な目標を決めて、達成するまで頑張ってください」という言葉を贈られました。当日は季節外れの雪が降る寒さとなりましたが、卒業生も在校生も元氣一杯に式典を進行していました。元氣村かみくげからは、丹波竜の強運御守りと文具セットが卒業記念として贈呈されました。



上久下小学校入学式

満開の桜に迎えられ、上久下小学校の入学式が4月9日に開催されました。新入生5人に大木修校長から「皆さんは2つの約束を守ってください。自分の命と体と心を大切にすることと、友達を大切にすることです」と、歓迎の言葉を贈られました。

た。片山則昭教育長と岡田智之PTA会長の祝辞に続き、丹波交通安全協会の石川憲幸会長からラ

ンドセルカバーが贈呈されました。児童代表の岡田茉紘さんから歓迎の言葉をもらい、「ドキドキドン！一年生」を歌って、上久下小学校の仲間入りをしました。今年度の全校生は41人、複式学級が3・4年生と5・6年生の2つになりました。



ランドセルカバーの贈呈



地域づくりセンターにゴミ袋常備

遠くまで買い物に行けない人にいつでも利用して貰えるように、地域づくりセンターに『燃やすごみ用』の袋を常備することにしました。大10枚800円で販売します。お気軽にご利用ください。



自動録音電話機 購入補助金について

高齢の方に対する特殊詐欺等の被害を未然に防ぐため、自動録音電話機等を購入する経費の一部に対して補助する制度が、令和6年度から丹波市でも始まりました。要綱は以下の通りです。

① 補助金の対象となる物品

- ・着信前自動警告機能と録音機能のある固定電話機
- ・固定電話機に設置する、着信前自動警告機能と自動録音機能のある外付け録音機能（スマートフォン、携帯電話機は対象となりません）

② 補助の対象となる方

- ・丹波市に住所のある65歳以上の方か同一の世帯の方で、令和5年12月13日以後に自動録音電話機等を購入した方

③ 補助の対象となる経費

- ・補助対象経費は、補助対象となる物品1台の購入経費に限ります
- ・下記a～dは、補助対象になりません

- a. 修理、点検等に係る経費
- b. 消耗品の交換等に係る経費
- c. 電力の受給その他電話機等の機能を維持するための経費
- d. 自動録音電話機等の設置及び配送に係る経費

④ 補助金額について

- ・補助金の額は、補助対象経費の100%か、下記a・b定める額を限度とします。
- 100円未満の端数は切り捨て
- a. 自動録音電話機1台当たり10,000円

- b. 外付け録音機1台当たり5,000円

⑤ 申請に必要な書類

- a. 丹波市自動録音電話機等購入費補助金交付申請書兼請求書
- b. 機器を購入した時の領収書（宛名は必ず申請者本人であること）
- c. 購入した機器の品名、主な仕様分かるカタログ等の写し
- d. 補助金の振込先銀行通帳の写し（銀行名、支店名、口座番号、名義人が分かるページ）
- e. 本人確認書類の写し（世帯の65歳以上の方及び申請者）

⑥ 申請の期限

令和7年1月31日まで

⑦ 申請の窓口

丹波市役所くらしの安全課または各支所窓口

◎大切な財産を詐欺で失わないために、ぜひ今回の補助金制度を活用して下さい。なお、補助金交付申請書兼請求書の用紙は各自治会長にお渡ししています。地域づくりセンターに来て頂いてもお渡しができます。

5月の予定

- ◆ 5月10日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分
- ◆ 5月16日(木) 自治会長会 午後7時30分
- ◆ 5月18日(土) 地域づくりセンター清掃 (太田)午前9時
- ◆ 5月14日(火)・28日(火) 恐竜時計台のカフェ 午前10時